

# お知らせ

## 令和4年度 かかりつけ医等 心の健康対応力向上研修のお知らせ

### 【令和4年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修のお誘い】

那覇市医師会 副会長 玉井 修

コロナは感染症としての脅威だけではなく、コミュニケーションの希薄化、社会不安の長期化、経済の停滞、雇用不安、イジメ、差別など様々な形で人の心を蝕んでいます。沖縄でも令和3年度自殺者数が増加に転じ、中でも若年者の自殺の増加が目立っています。若者の心に寄り添う術を知ろうにも、すでにSNSが当たり前の時代において若者独自のコミュニティを私たちは理解出来ずにいます。これまでのやり方では通用しないのだろうか？そもそも、若者の心に一体何が起きているのだろうか？コロナ禍で更にその闇は深まったのか？国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長で薬物依存症センター センター長の松本俊彦先生に御講演頂く事になりました。日常診療や学校保健で遭遇する心の問題を考える貴重な機会です。WEB参加も可能ですのでどちらからでも気軽に参加出来ます。

#### 1 目 的

日本では15歳～39歳までの死因の第一位が「自殺」であり、特に近年は新型コロナウイルス感染症拡大による家庭や学校を取り巻く環境の変化等から若い世代の自殺が非常に深刻化している。沖縄県においても令和3年の「20歳未満」の自殺者の増加がみられた。

自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きているが特に若者を取り巻く現状は近年大きく変化している。若い世代の現状を把握することは若年者の自殺予防を考える上でも重要である。そこで、今回コロナ禍における若年者の自殺予防に焦点をあて、かかりつけ医等がコロナ禍における若年を取り巻く状況や自殺の特徴や傾向等についての理解を深め、適切な対応や関係機関との連携が行えることを目的とする。

2 主 催 県立総合精神保健福祉センター

3 後 援 沖縄県医師会 (予定)

4 開催方法 Web会議システム (Zoomを使用)、オンデマンド配信 (検討中)

5 対 象 内科医、小児科医等かかりつけ医及び精神科医、学校医、研修医、精神保健福祉関係者等

6 研修日時 令和4年11月25日(金) 19:00～21:00  
(18:30受付開始 19:00研修開始 21:00終了)

#### 7 研修内容

座長 琉球大学大学院医学研究科 精神病態医学講座 教授 近藤 毅 氏

講師 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長  
／薬物依存症センター センター長 松本 俊彦 氏

講演 「コロナ禍における若者の生きづらさ：自傷とOD」

8 単 位 (※申請予定) 日本医師会生涯教育講座 2単位  
取得カリキュラムコード： 0 (最新のトピックス)

9 定 員 250名程度

10 参加料 無料 \*ネット接続は各自負担

11 申込方法 右のQRコードもしくは下記URLより申し込みください  
( <https://forms.gle/PT6H7EevyA9kCabP7> )  
※令和4年11月4日(金)締切(先着順)  
キャンセルされる場合は早めにご連絡ください

お申し込みフォーム



12 問合せ先 県立総合精神保健福祉センター相談指導班 (比嘉、當山)  
TEL 098-888-1443 FAX 098-888-1710